

## 2023 年度 近畿本部化学部会 12 月度講演会の開催のお知らせ

今年の 12 月度講演会は、幅広い分野の課題解決において重要な役割を果たしている「マテリアルイノベーション」をテーマに、化学部門の若手とベテランの技術士によるご講演を企画しました。近畿本部会場出席（定員 18 名）とテレワーク（TW）式を併用しての開催です。奮ってご参加頂きますようお願い致します。事前資料の配布や招待メールは、参加申込者にお知らせします。なお、参加費は指定口座にお願いします。

- 日 時：2023 年 12 月 9 日（土） 13：30～17：00 （受付：13：00～13：30）
- 場 所：(公社) 日本技術士会 近畿本部会議室（近畿富山会館 2 階）+web(Teams 配信)
- 内 容：

講演 I： 13：30～15：00

演題： ものづくりを支える工業用保存剤 ～微生物から製品を守る技術～

講師： 島野 紘一 技術士(化学) 大阪ガスケミカル株式会社 保存剤事業部 研究開発部

要旨： 工業用保存剤とは、建材、繊維、製紙、塗料など様々な分野の工業用原材料や製品などに添加し、微生物や不快害虫・不快臭による品質劣化、美観低下、生活環境への悪影響を防ぐ薬剤(防腐・防カビ・防藻・抗菌・抗ウイルス・消臭剤など)である。工業用保存剤のコア技術である化学的方法による微生物制御技術と製剤化技術について今回紹介する。

講演 II： 15：10～16：40

演題： 加飾技術から加飾科学まで

講師： 前田 秀一 技術士（化学、総監）、東海大学工学部、情報理工学部

要旨： 「加飾技術」に関するセミナーや解説論文が増えてきている。その多くは、貴重な現場経験をベースに解説されている。演者自身は（現在は）アカデミアに在籍していることから、現場の加飾技術者から頂戴した情報をまとめつつ、科学の視点も加えて、加飾技術のトレンドを概説したい。また、研究段階であっても、今後が期待される新規な加飾技術については、演者らの研究テーマも含めて紹介する。

事務連絡・閉会： 16：40～

- 申込方法：以下の URL より 12/6 までに申込みください。

<https://forms.gle/baQ4owvidrZYWxsw5>

払込先：参加費は下記の口座に、**事前に**振込みください。

送金先 KL：ゆうちょ銀行「日本技術士会近畿本部化学部会」14310-83365591

送金先 KM：三井住友銀行園田支店「日本技術士会近畿本部化学部会」422-5242598

参加費（資料代）：会員 1,000 円、非会員 2,000 円、近畿本部協賛団体（化学部会）は無料

会員：日本技術士会員（KL 口座）、化学物質管理研究会員（KM 口座）、他はどちらも可

資料配布法：電子ファイルにて、一括メール送信方法にて、開催前にお送りします。

CPD 参加票：講義終了後に参加者にお送りします。

問合せ先：中田 将裕 [masapechem@gmail.com](mailto:masapechem@gmail.com)（当日の緊急連絡用）080-3463-8038

以上